

6-17 中部地方の地殻変動

Crustal Movements in the Chubu District

国土地理院
Geographical Survey Institute

第1図は、輪島—高岡間の水準測量の結果を示している。七尾市の地盤沈下は認められなくなっている。全体に、高岡側が輪島に対して隆起傾向である。

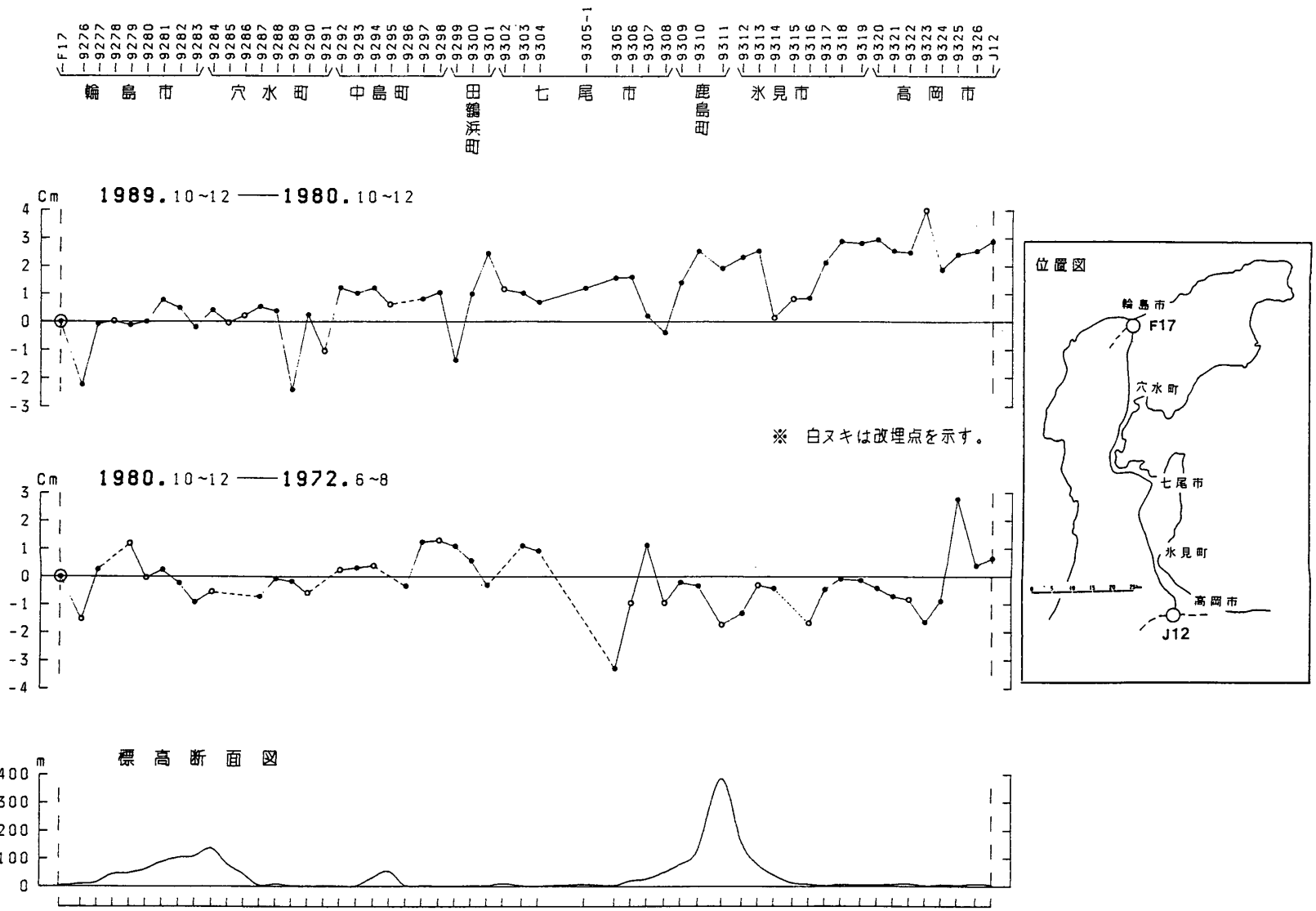
第2図は、精密測地網一次基準点測量による長野地方の水平歪である。長野市周辺で歪みが大きいのは1966年頃の松代群発地震によると考えられる。なお、この測量は科学技術庁科学技術振興調整費による。

第3図は、豊橋菱形基線の今回の測量結果である。有意な変動は見られない。

第4図—第6図は、三河地方の精密測地網一次基準点測量による水平歪である。第6図におけるほぼ中央部の大きな歪は、1945年の三河地震によるものである。

参 考 文 献

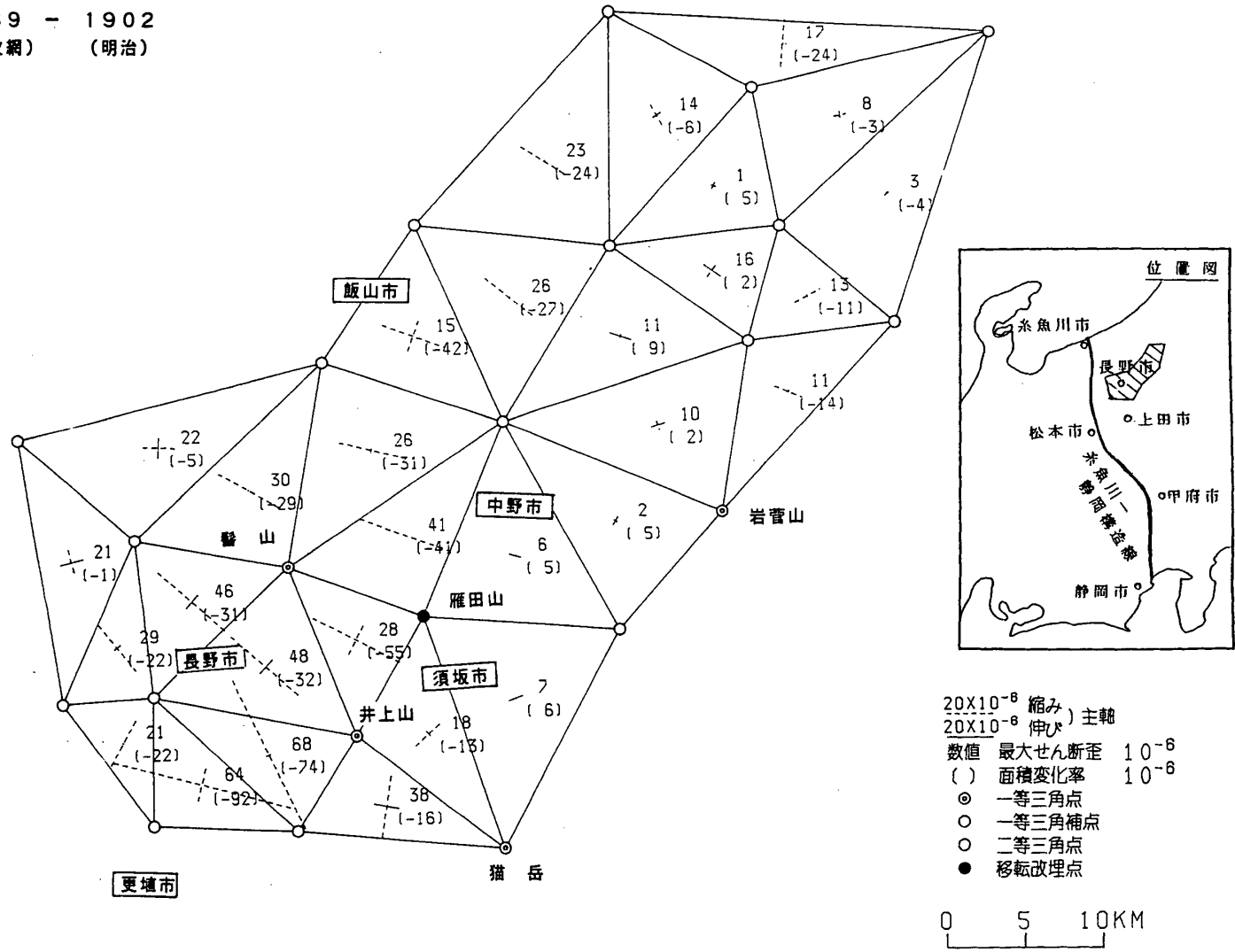
- 1) 国土地理院：能登半島の上下変動，連絡会報，26（1981），228-229.
- 2) 国土地理院：東海地方の水平歪，連絡会報，32（1984），247-254.
- 3) 国土地理院：中部地方の地殻変動，連絡会報，34（1985），170-178.
- 4) 国土地理院：中部地方の水準測量及び精密変歪測量結果，連絡会報，35（1986），163-167.



第1図 輪島—高岡間の上下変動

Fig. 1 Level changes along the route from Wajima to Takaoka.

1989 - 1902
 (一次網) (明治)

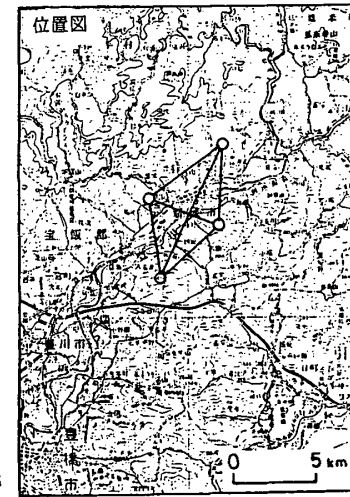
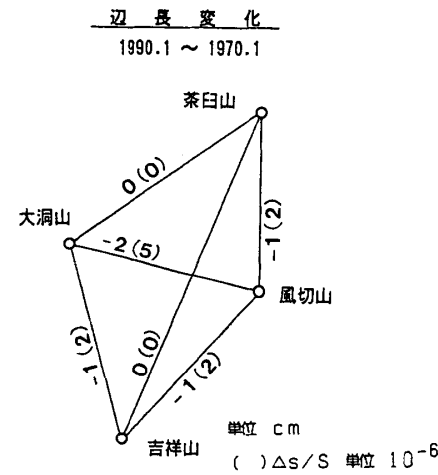
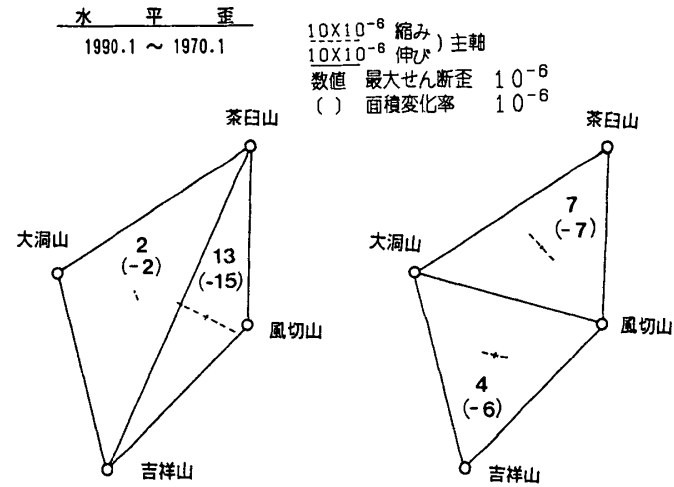
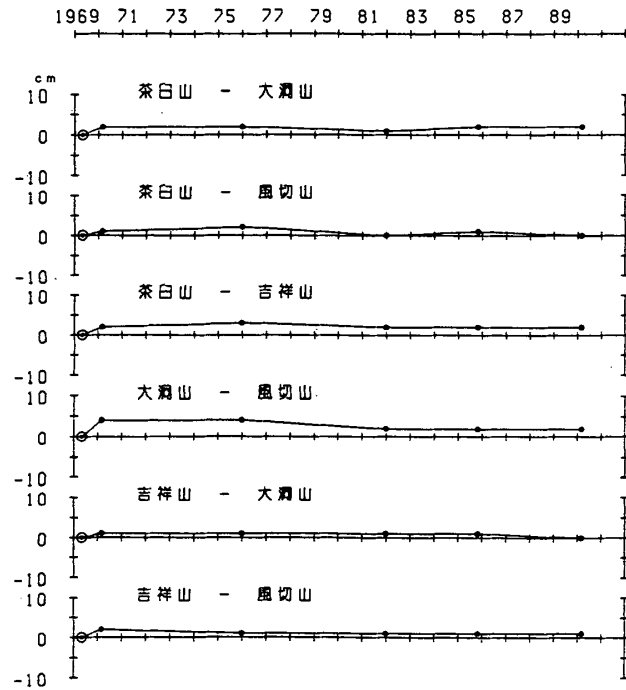


第2図 長野地方の水平歪

Fig. 2 Horizontal strain in the Nagano region.

測定年 区 間	測 定 年					
	1969.03	70.01	75.11	81.11	85.09	90.01
茶臼山 - 大洞山	5252.87	.89	.89	.88	.89	.89
茶臼山 - 風切山	4022.08	.09	.10	.08	.09	.08
茶臼山 - 吉祥山	8024.30	.32	.33	.32	.32	.32
大洞山 - 風切山	4443.44	.48	.48	.46	.46	.46
吉祥山 - 大洞山	4589.82	.83	.83	.83	.83	.82
吉祥山 - 風切山	4580.61	.63	.62	.62	.62	.62

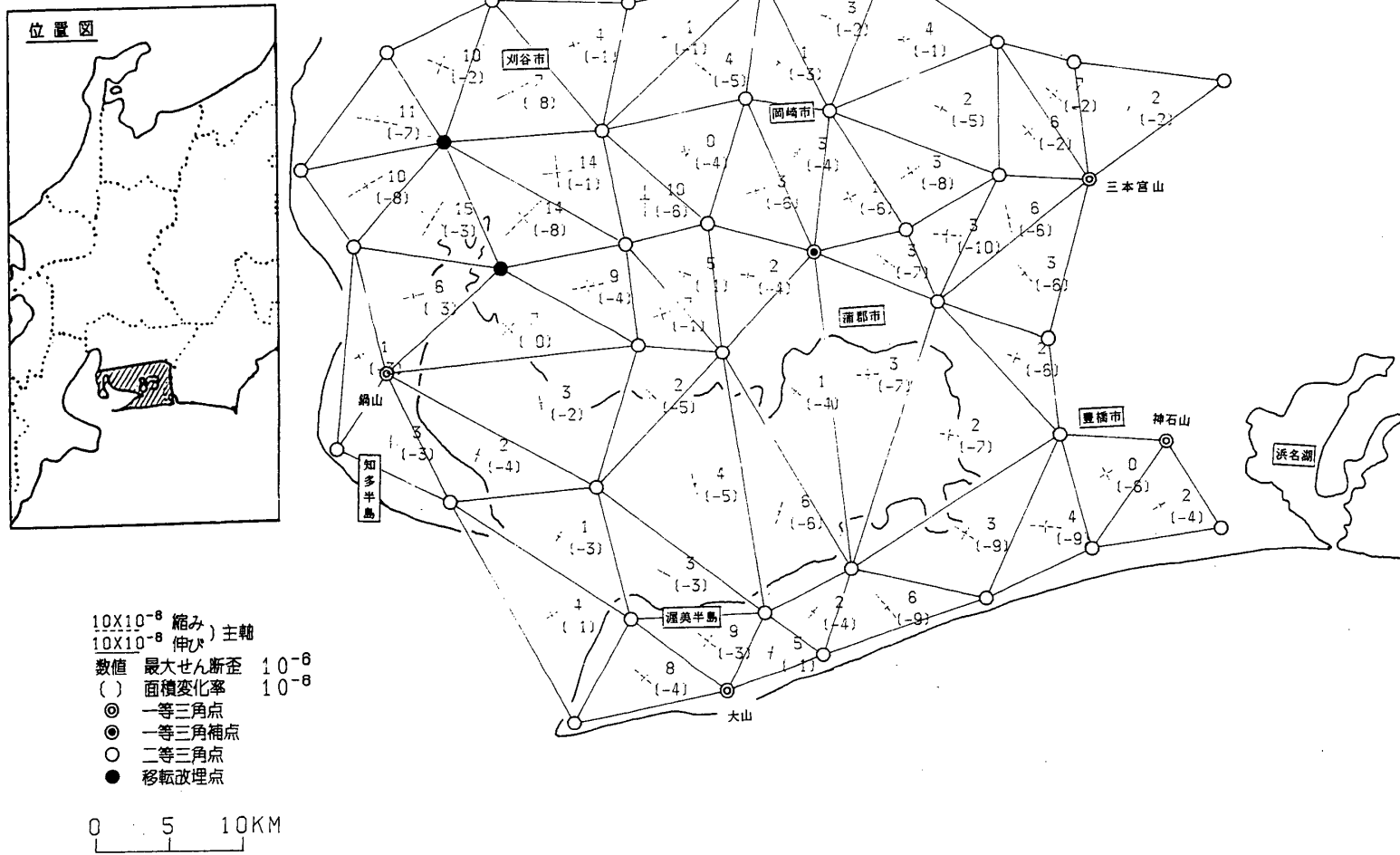
辺長の経年変化 網平均結果による。



第3図 豊橋菱形基線測量結果

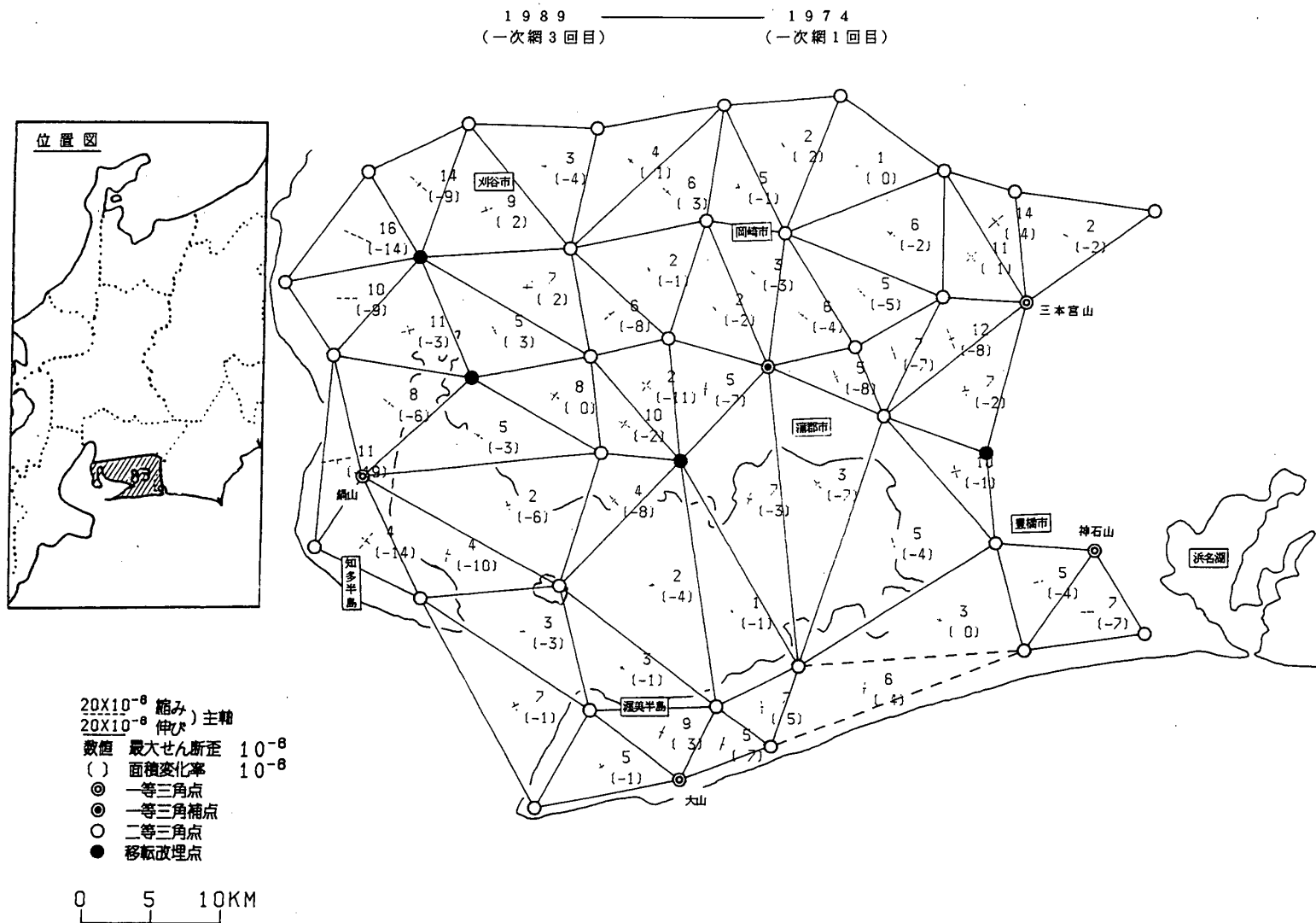
Fig. 3 Results of distance measurements of the Toyohashi rhombus baselines.

1989 (一次網3回目) 1983~1984 (一次網2回目)



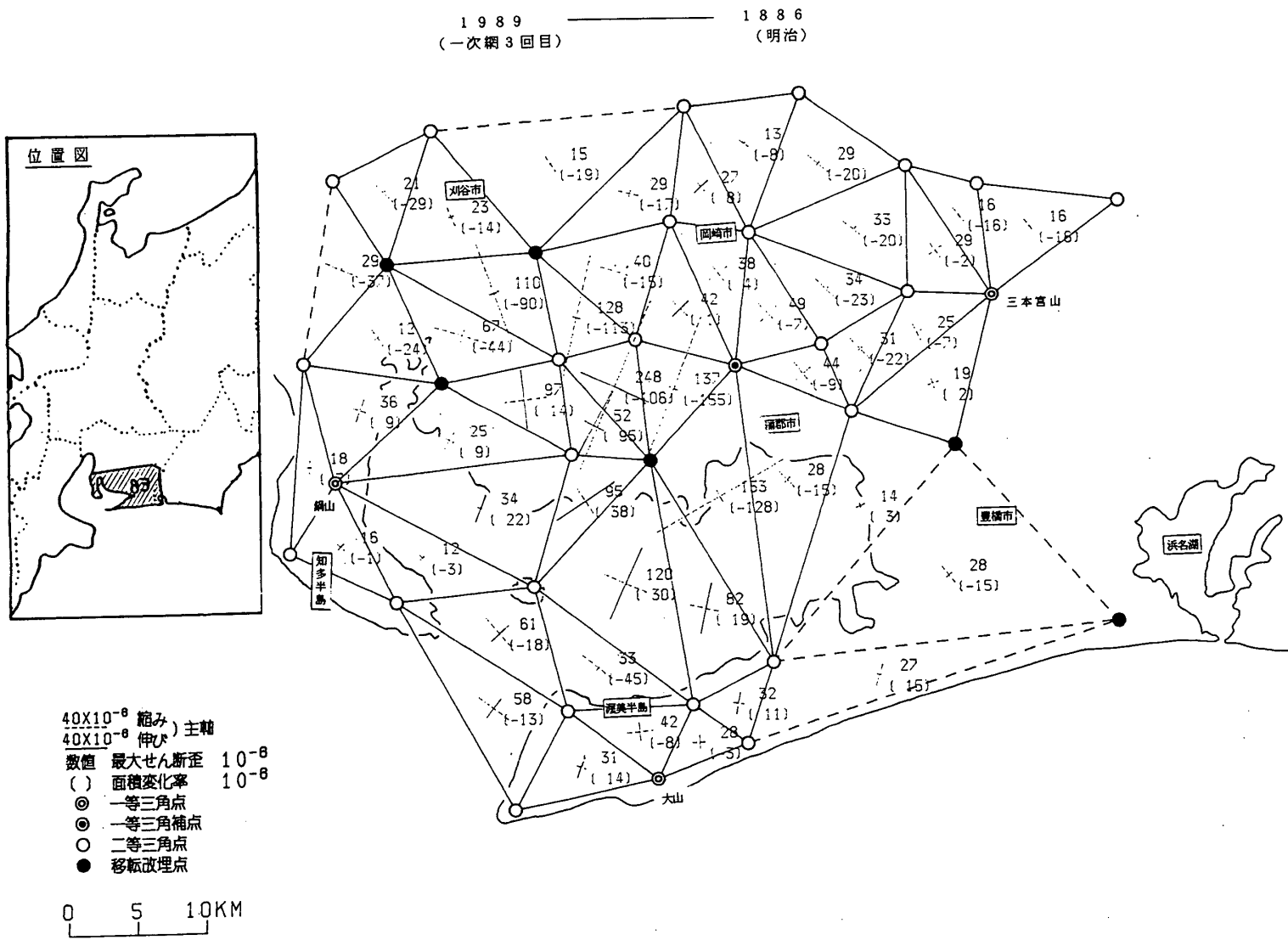
第4図 三河地方の水平歪(1)

Fig. 4 Horizontal strain in the Mikawa region (1).



第5図 三河地方の水平歪(2)

Fig. 5 Horizontal strain in the Mikawa region (2).



第6図 三河地方の水平歪(3)

Fig. 6 Horizontal strain in the Mikawa region (3).